

第39回

文京  
BUNKYO

朝顔・ほおずき市

江戸から続く坂道で  
笑顔に出会う夏の市



2024年

7月20日(土)・21日(日)

8:00~19:00

8:00~15:00

傳通院・源覚寺・澤蔵司稻荷・善光寺

主催:文京朝顔・ほおずき市実行委員会、文京区観光協会

後援: ☆文京区、文京区町会連合会、文京区商店街連合会、東京商工会議所文京支部

協力: 傳通院、源覚寺、澤蔵司稻荷、善光寺、富坂警察署、小石川消防団、山梨県甲州市、島根県津和野町、茨城県常総市、石川県金沢市、愛知県東浦町、変化朝顔研究会、東京朝顔研究会、跡見学園女子大学

お問い合わせ 文京朝顔・ほおずき市実行委員会事務局(礪川地域活動センター内) TEL 03-3813-3638(平日9:00~17:00)



20 土

**江戸太神楽による伝統和芸**  
東京都より無形民俗文化財の指定を受ける伝統和芸。華やかで切れのある和芸はまさに粋の一言! 歴史ある日本の大衆芸能をお楽しみください。  
【講師:平野 恵】

11:00 **オープニング式典** ※関係者のみ  
会場 傳通院 絨月会館

13:00 **第131回 傳通院寄席**  
会場 傳通院 書院 [本戸銭1,500円]  
出演 極楽カルテット (三遊亭遊之介・桂歌助・春風亭柳好・三遊亭金也)

16:00 **源覚寺寄席 一桂文生 独演会**  
文京区本郷に在住し、50年自治会長も務める。桂一門の名匠、桂文生による一日限りの独演会。  
会場 源覚寺 本堂 [定員40名]  
【三代目 桂文生】  
昭和14年宮城県石巻市生まれ。昭和43年日本テレビ「土曜ワイド笑レギュラー」出演。昭和48年NHK新人落語コンクールで優秀賞を受賞。翌年、入門8年半で三代目桂文生を襲名して真打ちになる。昭和63年アニメ落語「馬の田楽」に挑戦して話題となる。平成18年、文化庁主催「芸術祭優秀賞受賞。金原享伯楽・桂文生の二人会での全国口演は60回を越す。

朝顔・ほおずき 即売会 売り切れ次第終了!

傳通院 **朝顔**  
¥2,000 (900鉢限定)

善光寺 **団十郎朝顔**  
【鉢】¥2,500 (150鉢限定)  
【苗】 ¥500 (300鉢限定)

源覚寺 **ほおずき籠**  
¥2,000 (550籠限定)

21 日

9:30 **変化朝顔講演会**  
—変化朝顔図譜の異版と検印—  
会場 善光寺 本堂 [定員80名]  
【講師:平野 恵】  
台東区立中央図書館郷土・資料調査室専門員

11:00 **薩摩琵琶演奏会**  
—夏の盛りの琵琶語り2024—  
会場 善光寺 本堂 [定員80名]  
【琵琶奏者:川嶋 信子】  
薩摩琵琶を鶴田流岩佐鶴丈に師事。地元文京区を発信地とし、全国で琵琶の演奏を行う。  
1日体験教室「まなびわ」を毎月開講。琵琶の普及活動にも尽力している。洗足学園音楽大学 非常勤講師  
公式ホームページ nobukobiwa.com

13:00 **鈴木あい ミニライブ**  
会場 傳通院 本堂前  
【鈴木 あい】  
シンガーソングライター・ピアニスト・作曲家。文京区出身。日本大学芸術学部卒業。ルーツは童謡、3歳でひばり児童合唱団に入り、7歳でデビュー。テレビ出演も多数。心を元気にする音楽を追求する一方、日常の情景を細やかに描いた楽曲もあり、繊細で透き通る歌声が多くのファンから支持を受けている。震災以降100回以上気仙沼を訪れ、音楽を通じた復興活動を継続。

千姫プロジェクト

① **千姫のお絵描き風鈴展示**  
傳通院  
礒川地域内の4歳児と5歳児が絵付けした「ふうりん」を展示します

② **オリジナルデザインパネル**  
協力: 跡見学園女子大学



20 土 21 日 共通

● **小学校1年生の朝顔の花あわせ会**  
礒川小学校、柳町小学校、指ヶ谷小学校、金富小学校の1年生児童が育てた朝顔を展示します。  
会場 澤蔵司稲荷



● **変化朝顔・大輪朝顔展示会**  
会場 善光寺

【関係団体・町会出店】  
傳通院  
文京区観光協会、アカデミー推進課、スポーツ振興課、富坂警察署、跡見学園女子大学、山梨県甲州市、茨城県常総市、石川県金沢市、文京ニュージランド友好協会、小石川福祉作業所、東京ユナイテッドFC、NPO法人文京BASE、ご近所 de BOSAI

源覚寺  
島根県津和野町、文京区レクリエーション研究会

澤蔵司稲荷  
南戸崎町会

礒川地域活動センター前  
小石川消防団、礒川青少年健全育成会、八千代町町会



第39回 文京 朝顔・ほおずき市 会場案内マップ

**大輪朝顔ゆかりの地**  
嘉永5年(1852)、小石川牛天神別当龍門寺花合わせに大輪朝顔が展示され、牛天神北野神社は大輪朝顔市発祥の地と言われています。また、葛飾北斎の富嶽三十六景「礒川雪ノ旦」は、牛天神北野神社付近から見える冬の富士を描いた作品というのが、定説になっています。

**「跡見学園女子大学による子どもクラフト工房」もあるよ**

常総市マスコットキャラクター「千姫ちゃま」に会えるかも!?

文京区立 指ヶ谷小学校

文京区立 柳町小学校

文京区立 礒川小学校

文京区立 第三中学校

文京区立 後楽園

小石川後楽園

東京ドーム

春日駅

後楽園駅

富坂警察署

文京区立 文京シビックセンター

LaQua (ラクア)

至 白山

至 茗荷谷

至 水通橋

朝顔市会場

傳通院 [でんつういん]

室町時代の応永22年(1415)に、無量山寿経寺という名で開創された名刹です。慶長7年(1602)徳川家康公の生母於大の方が逝去、その法名を「傳通院殿般若光岳智香大禪定尼」と号し、この寺を菩提寺としたことから「傳通院」と呼ばれるようになりました。境内には千姫をはじめ徳川家康公ゆかりの女性の墓が多くあります。また、関東18檀林の一つでもあり、1000人以上の学僧が修行していたとされています。明治25年(1892)には、淑徳女学校(現小石川淑徳学園中学校・高等学校)を設立。子女教育にも力を注いでいます。



ほおずき市会場

源覚寺 [げんかくじ]

【こんにやくえんま】宝暦(1751-64)頃、目を患った老婆に閻魔様が自分の右目を与えて治し、老婆は好物のこんにやくをお礼に供えたといわれています。以来、眼病治療祈願に訪れる人が絶えず、広く信仰を集めています。【塩地藏とお百度石】お地藏さまの体に塩をつけてお祈りすると、同じ部分の病気が治るといわれています。「塩」ということでお相撲さんもお参りに来るそうです。お百度石は嘉永5年夏(1852)建立。多くの人々が家族を想って健康を願い、お百度を踏んだお祈りの場所です。



さわやか憩いの広場

澤蔵司稲荷 [たくぞうすいなり]

慈眼院は、傳通院塔頭寺院として元和6年(1620)に創建されました。この学寮で修行に励まれた多くの学僧の中に、僅か3年で宗義を極めた澤蔵司という修行僧がおられました。ある夜、和尚の夢に現れた澤蔵司は「余は千代田城の内の稲荷大明神である。かねて勉強をしたいと思っていた長年の希望ここに達した。今より元の神に帰るが、長く当山(傳通院)を守護して、恩に報いる」と告げて暁の雲にお隠れになりました。そこで傳通院の住職は境内に稲荷を祀られ澤蔵司稲荷となりました。



変化朝顔・大輪朝顔展示

月参堂 善光寺 [がっさんどう ぜんこうじ]

月参堂善光寺は、傳通院の塔頭寺院として、慶長7年(1602)徳川家康公の生母於大の方の念持仏を御安置し開創。念持仏とは、日頃より親しくお参りが出来るよう御安置をする御像を言い、於大の方は、家康のご自身の現世・後世安楽を願い、この念持仏に手を合わせていたと伝わっています。古来より月参堂とも呼ばれ、これは月に一度の寺参りを勧めるとともに、月は仏にも喻えられており、仏さまを御参りする御堂を指すことに由来します。寺前の道は善光寺坂と呼ばれ、朝顔会場とはほおずき会場を結びます。



交通のご案内 ACCESS

東京メトロ 後楽園駅

丸ノ内線 南北線

都営地下鉄 春日駅

三田線 大江戸線

第39回 文京 朝顔・ほおずき市

ホームページはこちらから